

遺跡へ GO !!

とっとり県 むきばんだ遺跡

kid' s 考古学研究所

あつまれ、小学生！ 1 日どっぴりむきばんだ！



むきばんだ遺跡は、いまから2000年前の弥生時代の大きなムラと墓地です。ムラは、全国的にもトップクラスというほど大きくて、みつかった時にみんながビックリしました。墓地には、このあたりにしかない四隅突出墓（よすみとっしゅつぼ）というおもしろい形をした墓がたくさんつくられています。遺跡は、平野から100mほど山の上にあり、日本海がよく見えます。みなさんも、むきばんだで、やよい人の暮らしぶしをさぐってみませんか？（詳細は裏面参照）

日 程：3月27日（金）・28日（土）

1泊2日プラン と 日帰りプラン ※2つのコースあり

定員 20 名

先着順／中高生も可

【1日目】27（金）13時半～21時頃

《淀江町の遺跡めぐり》

むきばんだ遺跡のふもとにある古墳やお寺の跡を見学。古墳にたてる石の馬など、ここでしか見ることのできない、珍しいものがいろいろあるよ！



1泊2日プラン

は、大山青年の家に宿泊。夜はみんなで、考古学の「ミニ講座」やおしゃべりはずむキャンドルナイトを楽しみます（^^♪



【2日目】28（土）9時～15時半頃

《一日どっぴり、むきばんだ遺跡！》

- ★木や草をはじめ自然観察（かんさつ）
- ★みんなで摘んだ野草を食べる！
- ★kid' s 考古学研究所 & むきばんだ史跡公園 所長 × 所長 スペシャル対談 「むきばんだ」の魅力
- ★みんなで、むきばんだのナゾをとく！



考古学や歴史が好き！楽しいことが大好き！な
小学生、あつまれ！！中高生も大歓迎！！

第3回 kid's考古学 遺跡へGO!! 一日どっぴり むきばんだ！

考古学や歴史が大好きな子どもたちへ——この春、鳥取県の妻木晩田遺跡に大集合しよう！！
弥生の遺跡に残された謎解きをはじめ周辺地域の遺跡をめぐり、子ども同士の交流を楽しみましょう♪

日 時：2026年3月27日(金)～28日(土)

参加費：1泊2日 プラン ▶ 1日目・2日目に参加 参加費¥3,500-
[1泊3食付、資料代、レクリエーション保険加入費 等]

日 帰 り プ ラ ン ▶ 2日目のみ参加 参加費¥1,000-
[昼食付、資料代、レクリエーション保険加入費 等]

行 程：以下のとおり

1日目：3/27（金）		2日目：3/28（土）	
		日帰りプラン	
1泊2日プラン			
13:30	JR「米子」駅 南広場 集合（鳥取県米子市弥生町2番地）	9:00	鳥取県立むきばんだ史跡公園
14:00	米子市淀江町の遺跡見学 国史跡 向山古墳群/上淀白鳳の里展示館/石馬 など	9:30	遺跡見学①植物観察と野草の採集（妻木山地区）
17:00	鳥取県立大山青年の家〔泊〕 ～オリエンテーリング～ （夕食▶入浴）	10:30 （昼食）	遺跡見学②遺跡を歩く（洞ノ原地区） みんなで食べよう！「採集した野草の天ぷら&おにぎり」
18:30	みんなで知ろう！「弥生時代」って、どんな時代?!	13:00	所長×所長 スペシャル対談「“むきばんだ”の魅力」
19:00	みんなで語ろう！「お楽しみ♪キャンドル・ナイト」	13:30	遺跡探検③むきばんだの謎解きミッション
21:00	就 寝	14:50	みんなで話そう！「むきばんだ遺跡について」
		15:30	イベント終了
		16:00頃	JR「米子」駅 解散

対 象：小学生 ※定員に余裕がある場合、中学生・高校生も大歓迎！

募集人数：子ども20名程度（先着順）※1泊2日の場合、小学生は保護者同伴が基本ですがご相談ください
◎但し、受付メット時点で申込者が最少催行人数（10名）に到達しない場合は中止とします

講 師：kid's考古学研究所（深澤芳樹、佐古和枝 ほか、kid'sの先生方）
鳥取県自然観察指導員 鷲見寛幸さん、鳥取きのこ愛好会 会長 中島一彦さん
[現地協力] 妻木晩田遺跡ボランティアガイドの会、植物観察会「むきばんだを歩く会」

応募方法：事務局宛に、メールまたは電話にてお申込みください。

※メールには参加する子どもの名前・学年／保護者の連絡先（名前・住所・電話番号）を記載
応募受付：～2026年3月12日（木）18:00メット

<<申込み・問合せ先>> kid's考古学研究所 事務局（担当：わたなべ）
TEL. 090-3706-2606 / メールアドレス info@kids-kouko.com

◆◆◆事務局からの折返し連絡をもって受付完了とし、当日の持ち物など案内書をお送り致します◆◆◆

協 力：鳥取県立むきばんだ史跡公園

後 援：米子市、大山町教育委員会

主 催：kid's考古学研究所 × NPO法人むきばんだ応援団